

鍛錬坂



奈留高校
学校だより
第 129 号

校長室から

「季節の中で」

校長 城 美 博



昨年の冬は思わぬ大雪に見舞われ、長崎県も数十年ぶりの大雪を記録しました。ここ奈留島も例外ではありませんでした。それに比べるとこの冬は穏やかであったように思われます。

私たちは移りゆく季節の中で生活しています。我が国は四季の織りなす細やかな気候の変化に恵まれ、そこに暮らす日本人は、周囲のわずかな変化にも季節が移り変わっていることを認知する特殊な能力を備えているように感じます。たとえば、「秋来ぬと目にはさやかに見えねども風の音にぞ驚かれぬる」（藤原敏行）という和歌からは、吹く風のちょっとした変化に秋の訪れを感じるすぐれたセンサーの存在をうかがうことができます。

また、先日 2 月 18 日（土）は二十四節気のひとつ「雨水（うすい）」でした。これは、空から降るものが雪から雨に変わり、場所によっては春一番が吹く時節ということで、今年の場合、驚くほどぴったり適合していました。地球温暖化や気候変動などが言われていますが、私たちは、昔から変わらぬ地球や宇宙のメカニズムの中で生きていることを痛感します。

いかに都市化や情報化が進んでも、私たちは、自然の中の一生物に過ぎない生身の人間であるという謙虚さと、そこからもたらされる豊かさに感謝する気持ちを忘れてはなりません。

さて、3 月 1 日はいよいよ卒業式です。3 年生を送り出すに相応しい、厳粛な中にも温かさが感じられる式にしたいと思っています。

1学年より 早いもので、今年度もあと 1 か月で終わります。この 1 年間を振り返るにはまだ早いのかも知れませんが、「皆にとってはどんな 1 年だったのだろうか」と考えながら学級日誌をパラパラとめくってみました。まず感じたのは、時事問題に対して、自分が暮らす地域や国、世界の問題として捉えることがこの 1 年でできるようになっています。社会では、課題解決能力を持つ人材が求められますから、日々の生活をなんとなく過ごすのではなく、自分たちが社会を支えるという意識を持って過ごしてもらいたいと思います。一方で、ちょっと残念なことでしたが、漢字の間違いや、文字の書き間違いが多いです…。学級日誌だけに限らず、教材や提出プリントへ書き込む時も同じようなことが結構あります。たかが文字かも知れませんが、人に差し出す物については、書き間違いがあってはなりません。相手が正確に読めるように何度も読み返すべきでしょう。それも思いやりの一つであり礼儀です。これからはちょっと注意して自分の文章を読み返してみるように心がけてみましょう！
あと 1 か月、まだまだ皆さんの成長を期待しています。

2学年より 暦の上では春といってもまだまだ寒い日が続いています。その影響からか、体調を崩す生徒や職員も多くなっています。恥ずかしながら、実は私（2 学年主任）もこれを書いている時点では体調があまりよろしくありません。鼻がつまったり、のどがイガイガしたり、目が痛かったり…。しかし、そうやって体調不良になる度に「普段意識していない当たり前の状態がとてありがたいな」と思います。月並みな表現ですが、なくなって初めてありがたさに気付くのです。
さて、3 年生の卒業式が 3 月 1 日に本校体育館で行われます。今までは当たり前のように先輩の姿を見て過ごしていた 2 年生が、今度は逆の立場となります。卒業して初めて、先輩の偉大さとありがたさがわかるのでしょうか。そして、そういう経験を経て強い精神力が身につくのかもしれません。
さあ来年に向けて心の準備をしよう 2 年生！

試練の波を越えて行け！

3学年より 明日、卒業式です。奈留高校に入学してから 3 年間、様々なことがありましたね。全員で協力した体育祭、文化祭、2 年生では初めてクラスが別れましたね。修学旅行では普段経験ができないことを多く学ぶことができました。最高学年となると、部活動での活躍が目立ちました。野球部は全ての県大会で優勝し、奈留高校の名を九州内外に轟かせてくれました。夏の大会では、野球部以外の 3 年生が全員港まで見送りに来てくれたことを覚えています。そして不安であった進路も、多くの生徒が決定し、しっかりとした実績も残してくれました。
さて、2 月の登校日に実施された租税教室、消費生活支援セミナー、年金教室などを受講し、4 月から始まる新生活の準備が整いつつあります…。よね？ 各講座での感想文はほとんどの生徒が同じ内容でした。「遠い先のことと考えていたことが現実味を帯びてきて、いよいよ親元を離れ、一人で生活していくんだということを実感しています。」といった内容でした。

今こそ別れめ いざ さらば。

次に会うときは、社会の荒波を越え、成長した皆さんであることを期待します。

3月の行事予定

- | | |
|---|--|
| 1 (水) 卒業証書授与式 | 15 (水) 容儀検査 |
| 4 (土) OMURA室内合奏団演奏指導～5日 | 17 (金) 窓ふきデー |
| 7 (火) 高校入試会場設営
(7日午後より9日まで
学校敷地内立入禁止、
部活動禁止) | 19 (日) 春の奈留島コンサート(開発センター) |
| 8 (水) 高校入試～9日 | 23 (木) 競技大会(午前)、教科書販売
合格者説明会(午後) |
| 11 (土) 土学⑧
五島地区学習交流会(2年)～12日 | 24 (金) 終業式・離任式、通知表発送
1・2年早朝補習(後期)終了 |
| 13 (月) 追認考査(1・2年)
合格者体験発表会15:00～ | 28 (火) 野球部県大会(諫早)～30日 |

小中高一貫教育 推進委員会

1月27日(金)、奈留離島開発総合センターで、平成28年度奈留地区小中高一貫教育推進委員会を開催しました。島内外より36名の方に参加いただき、今年度の奈留地区小中高一貫教育の教育実践や研究内容について報告しました。小中高一貫教育のテーマは「キャリア教育の推進による 夢・実現」です。このテーマの下、奈留地区の全職員が「学力向上部会」と「人間力向上部会」に分かれ、それぞれ研究に取り組みました。奈留の子どもたちが高校を卒業する「18の春」の姿を小学校から高校までの全職員で思い描きながら日々の教育活動に取り組んでいます。これからも、小中高で一丸となり、奈留の子どもたちのために尽力します。地域の皆様の引き続きのご理解・ご協力をよろしくお願い致します。



1/24 合同企業説明会の様子

進路指導部より

今年度も残すところ約1か月、3年生の卒業が迫り、1・2年生は新年度への準備の時期となりました。3年生はほとんどの生徒が五島市を離れますが、市では高校生のUターン促進のために、2年生を対象とした合同企業説明会など、様々な取組を行っています。進路指導部でも、5年、10年先を意識した指導を行ってまいりますので、ご協力よろしくお願いいたします。



奈留高職員 ペンリレー



安田 誠 事務長先生



いよいよ年度末の3月ですね。3月の別名は「弥生(やよい)」ですが、「弥(いや)」は、「いよいよ、ますます」の意味で、「生(おい)」は、「生い茂る」のように草木が芽吹くことだそうです。本格的な春の訪れを感じる植物の芽吹きは目にも美しく、年度末の慌ただしさの中にも、なんとなくウキウキするものです。ただ花粉症の方にとっては、一番忙しいこの時期に、「泣きっ面に花粉」とでも言える辛い月。しかしながら、奈留島は花粉の飛散がほとんどないのか、職員には奈留に来て症状が出なくなった者もいます。日本の5人に1人は花粉症と言われている昨今、平成30年度に始まる離島留学で、「避粉地」としても島外から生徒が来てくれないかな、と思います。

保育園実習

科目「子ども文化」選択生は、子どもの発達と遊び、児童文化などについて学習しています。授業の学びを深めるために、2月6日にさくら保育園で実習を行いました。紙人形劇ペープサートを用いた「大きなかぶ」の実演は、園児達にも大人気で、「うんとこしょ、どっこいしょ」と大きな声で共演してくれました。おかげで緊張もほぐれ、絵本の読み聞かせにも熱が入りました。その後は、園児と一緒に「ピカチュウ」を折り紙で折って楽しい時間を過ごすことができました。さくら保育園のみなさん、ありがとうございました。



防犯教室

2月9日(木)防犯教室が実施されました。講師として五島市役所勤務の宮脇さんと、奈留在住の北川さんをお招きし、護身術を中心とした体験型の講座でした。毎年同時期に実施していて、生徒たちは楽しく真剣に取り組んでいました。

日頃からほんの少し心懸けるだけで防犯につながることを学びました。」という感想が最も多く、大変有意義な講座になりました。万が一危険が迫った場合は何よりも、逃げるのが重要で、大声を出す、予防策として普段から挨拶をするなどの具体的な防犯方法を学びました。



第56回全商情報処理検定試験

(平成29年1月29日実施)

3級合格者

窄中 彰太

城山 綾汰

永峯 大海

葛島 奈保

黒岩 保奈美

城山 広美

松竹 伊緒梨



卒業にかかる証明書について—事務室より—

卒業後に卒業証明書や成績証明書などを島外から希望される場合、まず、電話で学校事務室へ連絡してください。その後、以下のものを学校へ郵送してください。

- ①住所、氏名(旧姓)、生年月日、卒業年次、必要な証明書と部数を記入した用紙
- ②手数料分の郵便小為替(1部につき350円:必要部数×350円)。郵便局でつくります。
- ③切手を貼付した返信用封筒(返送先宛名記載のこと)
- ④運転免許のコピーや健康保険証のコピーなど本人確認ができるもの。

なお、保護者等が奈留にいらっしゃる場合は、代理で窓口へ来校され、現金で手数料を納付されてもかまいません。